

2007年3月28日

各 位

会社名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 取締役社長 小林栄三
(コード番号 8001 東証第一部)
問合せ先 広報部長 松本吉晴
(TEL. 03-3497-7291)

株式会社オリエントコーポレーションの資本政策への対応について

本日、当社の関連会社である株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ社）は、同社の資本政策を決定し、2007年4月30日に臨時株主総会及び種類株主総会を開催し付議することを発表致しました。当社はオリコ社の株主総会の決議を前提に、同社の資本政策に対する方針を決定しましたので、お知らせ致します。

記

1. オリコ社が予定する資本政策に対する当社方針

1) オリコ社の第三者割当増資の引受け

株式の種類	優先株式
出資金額	300億円
払込み	オリコ社 臨時株主総会決議後 (2007年5月予定)

2) 既存株式の併合

オリコ社は既存株式についてこれを併合する予定ですが、当社はこれに賛同する方針を決定しました。

2. 当社保有のオリコ社優先株式の普通株式への転換

オリコ社発行のA種優先株式について、取得及び所定の普通株式交付の請求を行うことを決定しました。

取得の請求を行うA種優先株式数	:	31,894千株
交付の請求を行う所定の普通株式の株式数	:	139,885千株
転換後当社が保有するオリコ社の普通株式数	:	321,528千株

3. 今回決定の理由

当社はリーテイル金融分野を重点分野と位置付けており、オリコ社は同分野における重要なパートナーであります。オリコ社の将来への懸念は、今般の大規模な損失処理により一掃された、と当社は判断しております。また、みずほグループの全面的支援により、経営基盤が安定すると同時に、みずほグループのリーテイル戦略において中核的役割を

担う企業になると考えております。その結果、当社としてはリーテイル金融分野においてオリコ社との関係を媒介とし、みずほグループとのさらなるビジネスチャンスを広げていけるものと確信しております。また、オリコ社の発表している新中期経営計画は十分に達成可能であると判断し、第三者割当増資の引受け並びに既存株式の併合に同意することを決定したものです。

なお、今回の資本政策がオリコ社の株主総会で決議され、実施された場合の平成 19 年度（平成 20 年 3 月期）当社連結業績への影響額については、判明次第速やかにお知らせ致します。

以 上